

**ドコモのクラウド基盤と海外の 5G ネットワークを結ぶプラットフォームを構築
～タイの作業現場を日本からリモートで支援する
国際遠隔作業支援ソリューションのプレサービスを開始～**

株式会社 NTT ドコモ（以下、ドコモ）は、国際間で安心してクラウドを利用できる「5G クロスボーダー基盤(5G X-Border Platform)」(以下、本プラットフォーム)を構築しました。ドコモのネットワーク内に設置したクラウド基盤「ドコモオープンイノベーションクラウド®」※1と、海外オペレーターの 5G ネットワーク網を、専用ネットワークを経由して直接接続することで、オープンインターネットから遮断された国際閉域通信を実現します。

本プラットフォームを活用して、まず日本からタイの作業現場に対し作業指示を出すことができる国際遠隔作業支援ソリューション「グローバル向け AceReal® ※2」（以下、本ソリューション）のプレサービスを、2020年10月15日(木)から、法人のお客さま向けに期間限定で提供します。今後ドコモは、本プラットフォーム対応の 5G ソリューションを順次拡大してまいります。

本ソリューションにより、国際間でも作業現場を遠隔支援することができます。タイにいる作業者は、AR スマートグラスを装着し、作業現場の映像や音声を、日本にいる支援者にリアルタイムに伝送します。日本にいる支援者は、受信した映像や音声をもとに、タイにいる作業者が必要とするマニュアルや作業指示を書いた現場画像などを AR スマートグラス上に表示させ、音声だけでなく視覚的に作業の指示を行うことができます。主に製造業における製品の保守メンテナンス業務や、電気・ガスなどインフラ業における設備点検業務などに活用することができます。

＜AceReal と本プラットフォームを組み合わせた国際遠隔作業支援のイメージ＞



本ソリューションを屋根の防水補強事業に活用予定の株式会社トヨコー 代表取締役 CRC 茂見 憲治郎様は以下のとおりコメントしています。

「樹脂を使った屋根の防水補強工事『SOSEI 工法』は、これまで責任施工を貫いてきましたが、独自技術のため、日本人技術者が渡航できないと事業が進まないという課題がありました。タイ関西ペイント様にて行った試験施工に、ドコモ様の『5G クロスボーダー基盤』を活用させていただくことで、トヨコータイランドの現地メンバーのみで完工させることができました。今後、日本にいるエンジニアが渡航せずともグローバルビジネスを拡大できる大きなチャンスであると感じております。」

現在、新型コロナウイルス感染拡大による出入国制限などにより、国際間の企業活動が深刻な影響を受けています。ドコモでは、タイに拠点を持つ日系製造業約1,400 社^{※3} の法人のお客さまを中心に、本ソリューションを活用いただき、日本からの遠隔での作業支援、スキル伝達を通じて、円滑な企業活動を行えるようサポートしてまいります。

また、「5G クロスボーダー基盤」に対応したソリューションと、対応拠点を順次拡大していくことで、社会課題の解決に貢献し、お客さまの生活がより便利で豊かなものになるよう努めてまいります。

*「AceReal」はサン電子株式会社の登録商標です。

*「ドコモオープンイノベーションクラウド」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

※1 低遅延、高セキュリティなど、MEC (Multi-access Edge Computing) の特長を持つクラウドサービスで、ドコモ網内の設備にクラウド基盤を構築することで実現しています。

※2 AR スマートグラス、業務支援アプリケーション、サポートサービス、「クラウドダイレクト」がセットとなり、遠隔からの現場作業を支援するソリューションです。

※3 2018 年度実績です。 出典: 政府統計ポータルサイト

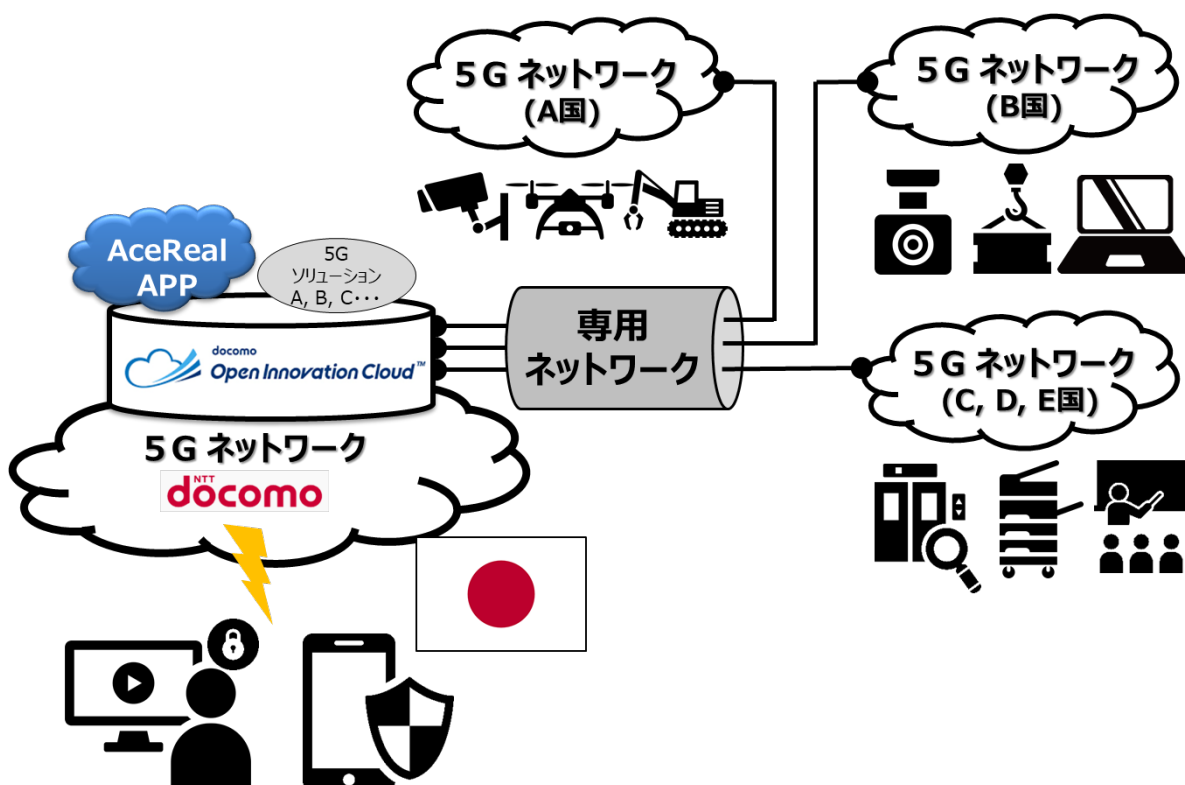
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社 NTT ドコモ
国際事業部 TEL: 03-5156-1485

「5G クロスボーダー基盤」の概要

1. 特徴

- ・ 「ドコモオープンイノベーションクラウド」と海外オペレーターの 5G ネットワークを、専用ネットワークで直接接続することにより、高セキュリティで安定した国際通信環境を実現。
- ・ 2020 年 10 月 15 日(木)から、「AceReal」が本プラットフォームに対応。
対応ソリューションや対応拠点については、順次拡大予定。

<サービスイメージ>

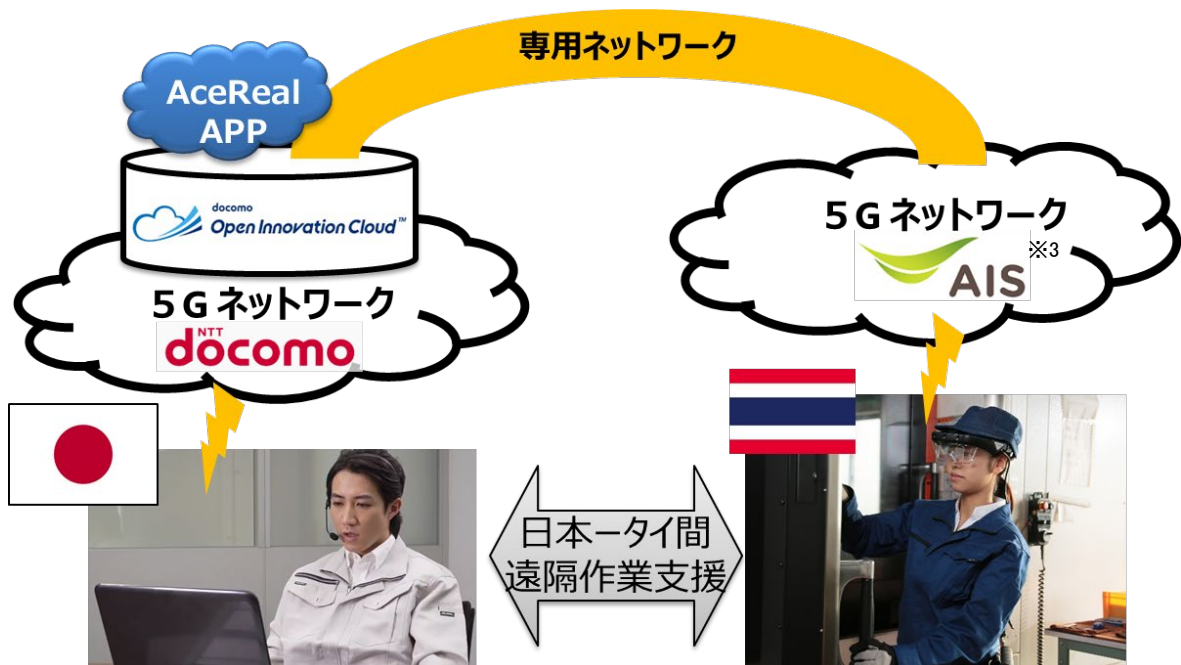


「グローバル向け AceReal」プレサービス概要

1. 特徴

- ・ 「5G クロスボーダー基盤」の活用により、高セキュリティで安定した国際通信環境を実現。
- ・ AR スマートグラス、業務支援アプリケーション「AceReal Apps」、「クラウドダイレクト™」※1、日本とタイを結ぶ専用通信回線をセットで提供。
タイで本ソリューションを活用するお客様については、Mobile Innovation Co. Ltd.がサポート。
- ・ タイにいる現場の作業員が装着した AR スマートグラスから、日本にいる支援者が保有する PC へ、映像と音声をリアルタイムに中継することが可能※2。
- ・ 日本にいる支援者の PC から、マニュアルや画像などをタイにいる作業員が装着した AR スマートグラスに表示することが可能。

<サービスイメージ>



2. プレサービス開始日

2020年10月15日(木)

3. お申し込み方法

全国のドコモ法人営業担当者

「ドコモのホームページ 法人のお客さま」お問い合わせページ

<https://www.nttdocomo.co.jp/biz/support/inquiry/>

*「クラウドダイレクト」は、株式会社 NTTドコモの商標です。

※1 「クラウドダイレクト」は、接続端末とクラウド基盤を直結して通信経路を最適化することで、5G による低遅延・高セキュリティ通信を実現するサービスで、日本国内でのみご利用いただけます。

※2 支援者が日本、現場の作業員がタイにいる場合を想定しています。支援者がタイ、現場の作業員が日本にいる場合も同様にサービスを利用可能です。

※3 今回は、タイの移動通信事業者 Advanced Info Service Public Company Limited (AIS) からの支援により、5G クロスボーダー基盤を構築しました。